

## カウンターの取扱いと施工上の注意

### ■保管

- 1) 屋外での保管はさけてください。
- 2) 地面に直接置かないようにしてください。パレット、棧木等を下に敷いて保管してください。
- 3) 換気には充分気を付けてください。水に濡れますと変色・シミ・反りなどの原因となります。
- 4) 部分的な乾燥や、加熱及び吸湿も反りの原因になりますので、注意してください。
- 5) コンクリート打込み、モルタル塗り直後の現場には保管しないでください。
- 6) 開梱後はすみやかに施工してください。

### ■現場塗装

- 1) 塗装前には 180~240 番程度のペーパーを軽くかけ、下地調整を行ってください。(塗装を一度行いますと毛羽立ちが起きますので、2度目の塗装前にも、ペーパーがけをしていただくと仕上がりが大変きれいになります。)
- 2) 塗装はポリウレタンが最適です。水溶性塗料、ニスなどは、反り、割れの原因になりますので絶対にお避けください。
- 3) 反り、くるい防止のため、表面、裏面とも3回以上塗装してください。吸湿による膨張、収縮防止のため木口も忘れずに、3回以上塗装してください。(片面塗装は反りの原因になります。)

### ■施工

- 1) コンクリート、モルタル等への直接の取り付けは避けてください。  
やむをえない場合はカウンターと台となる部分の間に湿気の逃げる空間を設けてください。また、施工後、換気には充分に気を付けてください。

### ■養生テープのご使用について

- 1) 現場養生する際には、養生テープを化粧面に直接貼らないでください。養生テープの糊が月日の経過にともないウレタン塗装膜と化学反応を起こし、塗膜がはがれるおそれがあります。やむをえない場合は、粘着性の低いテープを使用し長時間貼らないでください。

### ■使用上の注意

- 1) 水漏れには注意してください。木製品は本質的に水気を嫌います。長時間濡れたまま放置しますと、ヒビ割れ、反りの原因となりますのですみやかに拭き取るようにしてください。
- 2) 高温のものや、発熱する物を直接置いたり、近づけたりしないでください。表面が変色したり、ヒビ割れ、反りの原因となります。(湯呑み、やかん、FAX機、パソコン、ストーブ等)
- 3) 陶器製花瓶等の底の堅い、もしくはザラついたものを置かないでください。表面にキズがつきますので、柔らかい布等の敷物を介してください。
- 4) 塗装品の清掃には柔らかい布でカラ拭きし、汚れが著しい場合は中性洗剤を薄めて使用してください。ベンジン・シンナー・アルコール・ワックス等は表面塗膜が破損されますので、使用しないでください。